

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
1 就学援助、入学準備金の支給を入学前に	国の2017年度予算案で「要保護世帯」の就学援助費のうち、新入学児童生徒の入学準備費用の国の補助単価が2倍に引き上げられました。これまで、ランドセルや制服等にかかる費用と就学援助が大きくかい離していることから改善されたものです。
	また、これまで入学準備金の支給時期が6月頃だったものを、利用者の利便性を考慮し、「入学前支給」を実施または検討する自治体が増えています。
	そこで、次の点について伺います。
	(1) 本町では、要保護世帯と同様に準要保護世帯にも、単価引き上げの適用がなされるものと思
	いますが、小学校、中学校別に対象人数を含め
	ての実態について伺います。
	(2) 対象世帯の実情を考え、ぜひ、本町において
	も入学前支給を検討すべきではないでしょう
	か。
	(質問の相手：町長・教育長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
2 地域支援事業の実施にあたって	昨年の3月議会でも取り上げましたが、介護保険制度の改正により、要支援1、2の介護サービスが市町村の新総合事業として移行することになり、本町では、平成29年4月から実施としています。 そこで、次の点について伺います。 (1) 要支援1、2の認定者はどのくらいで、介護サービス利用者は何人ですか。 (2) これまでは、NPO法人は女川になく、住民ボランティアも人材不足と聞いていましたが、4月からは具体的にどういう形で新総合事業に移行になるのですか。 (3) これまで要支援1、2の人がヘルパーやデイサービスを利用し、専門職による適切なサービスを受けてきたわけですが、移行後も、これまで同様に利用者本人の意向が尊重される適切な事業として実施されるものと理解してよろしいですか。 (質問の相手：町長・担当課長)

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
3 町営住宅の家賃減免制度の活用を	浦宿第一住宅、第二住宅の建て替えにより、これまでの家賃を5年間かけて段階的に値上げをして、6年目で通常の家賃になるとの説明を受けて入居した住民からの声です。
	一人暮らしで、特に月6万円程度の国民年金の方などは、以前3,000円から6,000円くらいの家賃だったが、6年後には2DKで最低でも1万4,000円程になると聞いています。
	毎月の生活費から、家賃のほか、病院代、介護保険料等で出費が増え、生活保護以下の生活を強いられる方も、今後増えてくるのではと心配しています。
	そこで、次の点について伺います。
	(1) 3年、4年と経過する中で、生活が苦しいと相談される方もいると思いますが、その都度、きちんと対応しているのか実態を伺います。
	(2) 個人情報もあり、あくまで本人申請に基づいてですが、相談者の立場にそって、収入に対して、どのくらい家賃が上がると減免になるのか等、きめ細やかな相談体制にしていくべきではないでしょうか。
	(質問の相手：町長・担当課長)